

**2023年度 スタヴァンゲル大学ビジネススクール
派遣留学 実施要項**

1. 大学概要

2005年に設立されたノルウェーのスタヴァンゲル市にある公立大学。スタヴァンゲル大学は、設立より学部学科増設、国際交流の各分野の推進に力を入れており、海外からの学生の受け入れを積極的に行なっています。また、スタヴァンゲル市の住民約30万人のうち約18%は外国に關係するバックグラウンドを持っており国際色が豊かな地域に位置している。年間約400人の留学生を受け入れており、今後数年間でさらなる成長を目標としている。ビジネス研究科は2021年に同大学のビジネススクールとの間で研究科間交換留学協定を締結し2022年度より交換留学を開始する予定となりました。

2. 実施場所

ノルウェーの都市スタヴァンゲル、同大学キャンパス内

3. 講義期間

2023年度秋学期：2023年8月15日頃から2023年12月23日頃
8月上旬までに現地への到着が望ましい。

【ご注意】

上記の期間中に留学する学生は、修士論文および研究プロジェクトIIに必要な個別指導に参加できず、必要なワークショップの1つ以上に参加できない場合もあります。交換プログラムに申請する前に、学生は留学を希望する期間と修士論文および研究プロジェクトIIの進捗にどのように影響するかについて指導教員や国際部署の教職員に相談する必要があります。

修士論文と研究プロジェクトIIの2単位を取得するには、学生は交換プログラムから戻る前または後に指導教員に会い、受講しそこなつたセッションを補う必要があります。(90分x15の対面セッションでは2単位を取得する必要があります。)留学のために必修のワークショップに参加できない学生は、京都に帰学した時にDBSの教授へ修士論文/研究プロジェクトの進捗状況についてプレゼンテーションを行う必要があります。これらの個別指導やセッション、埋め合わせのプレゼンテーションは、DBS秋学期内に完了する必要があります。

4. 応募方法

- 1) 申し込み締め切り：2023年3月15日(水)
- 2) 申込方法：在学生のページから「派遣留学申込書」をダウンロードし、記入の上、6-②

の英語能力証明書とともに、受付期間内にビジネス研究科事務室窓口に提出して下さい。
複数の海外協定校への申込みは認められませんのでご注意ください。

5. 科目履修・プロジェクト研究基礎、IIについて

このプログラムはビジネス研究科の在学生在が、ビジネス研究科に在学したまま休学等をするこ
となく、スタヴァンゲル大学に短期留学するプログラムであり、このプログラムに参加する学
生は、秋学期にビジネス研究科で開講される科目は登録・履修することはできません（プロジ
ェクト研究基礎、IIを除く）。

2023年度の秋学期にプロジェクト研究基礎を履修するビジネス専攻の学生は、派遣留学期
間を除いて、秋学期の期間中に、教育の質保障を担保するために本学において対面による履修
指導を受けることが必要です。

2023年度の秋学期にプロジェクト研究 II を登録するビジネス専攻の学生は、派遣留学期
間を除いて、秋学期の期間中に、教育の質保証を担保するために本学において対面による履修
指導を受けることが必要です。なお、ソリューションレポートは次年度以降に提出し口頭審査
を受けることとなります。

スタヴァンゲル大学では30ECTS（単位換算は下記を参照）の履修が必須です。ただし、課程
修了単位に算入できる単位数は、国際連携科目及び本研究科グローバル経営研究専攻設置科
目と合わせて上限10単位までとなります。

【(参考) 単位換算】

ビジネス研究科履修登録単位		スタヴァンゲル大学履修登録単位
国際連携科目（4単位）	=	スタヴァンゲル大学の科目（10ECTS）
国際連携科目（3単位）	=	スタヴァンゲル大学の科目（7.5ECTS）
国際連携科目（2単位）	=	スタヴァンゲル大学の科目（5ECTS）
国際連携科目（1単位）	=	スタヴァンゲル大学の科目（2.5ECTS）

※ビジネス研究科学生は、ノルウェーの学生ビザ取得の条件として1学期3科目(30ECTSを履修する必要があります。

6. 応募資格 *教務主任へ要事前相談

- ① ビジネス研究科在学生在（ビザの問題などがあるため希望者は事務室に相談のこと）
- ② 英語能力：CEFR B2 レベル以上（≒TOEFL iBT® 72～94, IELTS™ 5.5～6.5）
（講義は全て英語で実施されるため）
- ③ 国費留学生は応募資格を有しない。

7. 募集人員

2名

8. 選考方法

派遣対象となる学生には、現地にて同志社ビジネススクールの代表としての振る舞いが求められるため、対象者の選考はその点を考慮し実施されます。選考はビジネス研究科にて実施し、教授会により最終決定されます。選考結果については教授会后、事務室より通知いたします。

なお、教授会決定は本研究科による派遣対象学生の決定となり、「協定大学による受入」を決定するものではありませんので注意してください。派遣対象者に選定された学生は、後日改めて協定大学への申請作業が必要となります。

9. 履修科目の内容

スタヴァンゲル大学で開講されている科目については、以下のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.uis.no/en/courses-offered-inbound-exchange-students>

10. 経費

このプログラムへの参加に掛かる費用は、おおよそ、授業料・教育充実費[以下の①を参照]、現地での生活費、旅費・交通費ならびに、派遣留学期間中に日本での住居の賃貸契約を継続する場合にはその住居費や関連維持費用となり、すべてを自己負担いただく必要があります。なお、そのほかにも、スタヴァンゲル大学にて発生する、事務管理費、学生自治費、学生サポート費として合計約80EURの支払いは自己負担いただくこととなります。

① 授業料ならびに教育充実費（同志社大学に納入）

同志社大学に在籍したまま留学するため、授業料ならびに秋学期の教育充実費は同志社大学へ納入することとなります。スタヴァンゲル大学への授業料の納入は不要です。

授業料は以下を参照してください。

<スタヴァンゲル大学にて1科目を履修するに当たっての授業料>

1単位あたりの単位授業料=49,000円

スタヴァンゲル大学履修登録単位	ビジネス研究科履修登録単位	授業料
10ECTS 国際連携科目	4 単位	49,000×4= 196,000
7.5ECTS 国際連携科目	3 単位	49,000×3 = 147,000
5ECTS 国際連携科目	2 単位	49,000×2 = 98,000
2.5ECTS 国際連携科目	1 単位	49,000×1 = 49,000

② 生活費

現地での毎月の生活費の目安は学生寮費と食費を合わせて9,000ノルウェークローネとなります。

③ 旅費・交通費・学生ビザに関する手数料など

自己負担・自己責任

1 1. 辞退について

派遣留学申込書を提出した後は、プログラム参加の辞退は原則として認められません。このプログラム参加希望者は、課程修了までに必要な履修登録単位数や、参加に掛かる費用の負担に問題がないかどうかを十分に確認した上でお申込みください。

1 2. 新型コロナウイルス感染症の影響による海外留学に関する方針について

別紙、「本学学生の海外留学に関する方針について」を十分に確認した上でお申込みください。